

■ 月々、返済できる住宅ローンの金額を計算しましょう

一般的に金融機関からの「融資可能額」は物件価格の8割が目安、といわれます。しかし無理のない資金計画を考えるなら、「いくらまで借りられるか」ではなく、「いくらなら無理なく返済できるか」を基本にしたいもの。そこで、必要なのが現在の収入と支出の把握です。

収入	夫（手取り月収）	円
	妻（手取り月収）	円
	収入の合計	円
支出 （住居 関連）	住居費（家賃、管理費など）	円
	駐車場代	円
	住宅取得のための積み立て	円
	住居関連の支出の合計（A）	円
支出 （その 他）	食費	円
	光熱費・通信費	円
	教育費	円
	被服費・雑貨費	円
	レジャー費・小遣い	円
	住宅ローン以外のローン返済	円
	その他の支出（保険など）	円
	将来の貯蓄	円
	住居関連以外の支出の合計	円

毎月の住宅ローン
返済可能額は

A 円

となります。

※ボーナス時に住宅関連の支出（住宅取得のための積み立て等）をされている方は、その金額を加算して考えてもよいでしょう。

※上記金額は目安です。

実際にはライフスタイルの変化も考慮して、余裕のある計画を立てることが大切です。

MEMO

有限会社エルアイエー

〒305-0032 茨城県つくば市竹園 2-6-10 伸光ビル 202 TEL：029-851-1377 FAX：029-886-5118
ホームページ <http://www.lia-hoken.com/>